

令和二年度版「みんなと学ぶ 小学校こくご 二年 上」板書例  
 ふだんの できごとを しょうかいしよう

第1時

ふだんの できごとを しょうかいしよう

ふだんの できごとを、しょうかいする  
 文しょうを 書こう。

- しょうかいしたいこと    あい手(だれに?)
- ・ ケーキを作ったこと    ↓友だちに
- ・ うめぼし作り    ↓先生に
- ・ 町たんけん    ↓おかあさんに

- 「たねカード」で、作文のたねをあつめよう。
- ・ いつ
- ・ できごと
- ・ おもったこと

◆ べん強のすすめ方

- ① 「たねカード」↓書くことをきめる。
- ② 書くことをせいりする。↓「したこと」「おもったこと」
- ③ 文しようにまとめる。  
下書き↓見なおし↓せいしよ
- ④ しょうかいしたい人に読んでもらう。

第2時

しょうかいしたい ことを きめよう。

「たねカード」

- ・ サッカーのしあい
- ・ おりよりの手つだい
- ・ うさぎのえさやり
- ・ おまつりのおみこし
- ・ 一りん車
- ・ かいもの

◎ だれにどんなことをしょうかいするかきめよう。

【ヒント】「手作りケーキをたべたよ」

- ・ 読みたくなる。
- ・ 会話文がある。
- ・ ようすや、おもったことがわかる。

【まとめ】

○ じぶんがしょうかいしたいこと  
 ○ しょうかいしたい手

しょうかいしたい ことを、じゅんじょよく  
せいいりしよう。

○せいのりのかた(のりこさんのくふう)

・「したこと」「おもったこと」を分けて書く。  
↓ばんごうをつける。

・みじかいことはで書く。

・書きたいことをくわしく書く。

↓生クリーム作りのこと

・ようすをくわしくする言葉をつかう。

↓「さらさら」「ごっつ」

○ひょうにせいいりしよう。

したこと	おもったこと

○友だちどうして見せあおう。

・書くじゅんばんをきめる。

・つけくわえ

(おもったこと・ようす)

文しょうを 書く ときの、コツを 話し  
あおう。

「手作りケーキをたべたよ」

○書き出し：「いつ」「だれが」「どうした」

(れい) この間の土曜日、わたしは一人  
車のれんしゅうをしました。

【ようすがよくわかる文しょうのコツ】

○ようすをあらわすことば

(れい)・いいにおいが、ふうんど

・さらさらだった生クリームが、

だんだんごっつと

○じゅんじょをあらわすことば

(れい) まず・それから・さいごに

○会話文

\*どっちがくわしい？

A  
テレビを見ようとしたら、おかあさんが、  
おやつのケーキを作ろうと言いました。

B  
テレビを見ようとしたら、おかあさんが、  
「きょうのおやつはケーキだよ。いっしょ  
に作ろう。」と言いました。

げんこうようにしに、下書きを 書こう。

【文しょうを書くときのコツ】

- ・書き出し：いつ・だれが・どうした
- ・ようすをあらわすことば
- ・じゆんじよをあらわすことば
- ・会話文：一つは入れる

○おもい出そう

【げんこうようしのつかいかた】

- ・だいな
- ・名前
- ・だんらく
- ・会話文「」
- ・正しい文字↓を・は・へ
- ・文のおわりはまる(○)

○こまつたときは…

← 「作文おたすけコーナー」へ

○書いたら、読みかえす

↓びつたりの「だいな」をつけよう

下書きを 読みかえして、もっと よい 文しょうに しよう。

◎おかしいところやつけくわえはないかな。

【見なおしチェックシート】

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| ☆☆☆<br>レベル3 | ☆☆<br>レベル2 | ☆<br>レベル1 |
|-------------|------------|-----------|
- ・だいな、名前は書いたかな
  - ・書き出しは一ますあけたかな
  - ・字のまちがいはないかな
  - ・文の終わりに(○)がついているかな
  - ・ならったかん字がつかえているかな
  - ・読める文字で書いているかな
  - ・だんらくがあるかな
  - ・会話文は正しいかな
  - ・小さく書く字(つ・や・ゆ・よ)や、「を」「は」「へ」は正しいかな

◎やくそく

- ・けしゴムでけさない↓赤えんぴつで
- ・つけくわえのしかた

いいにおいがした。  
ふうんと

- ◎見なおしがすんだら、せい書しよう。
- ・読む人が、読みやすい字でいいねいに

おたがいの文しょうを読みあおう。

【やりかた】

①グループで読みあう。

②よいところを見つけたら、

↓カードに書く。

③友だちのよいところをつたえる。

○友だちの文しょうのよかったところ

・書き出し↓わかりやすい。

・じゅんじよをあらわすことは

「まず」「つぎに」「そして」「さらに」「

くわしくすることば

「ふうんと」「すいすいと」

・おもったことの書きかた

○「うきうきしました」「わくわくしました。」

○ふりかえろう

できるようになったこと

・ようすをくわしく書くこと

・会話を正しく書くこと

・じゅんじよよく書くこと

これからも

・「たねカード」をつづけよう

・夏休みのできごとを書いてみよう

令和二年度版「みんなと学ぶ 小学校こくご 二年 上」板書例  
 お話クイズ大会を しよう／山の としよかん

第1時

お話クイズ大会を しよう

○「スイミー」のお話からクイズを作ろう。

①「だれですか」クイズ

・一匹だけからだの色がちがうのはだれですか。

②「なんですか」クイズ

・スイミーのからだの色はなんですか。

③「なにをしていますか」クイズ

・スイミーがじぶんとそっくりのきょうだいたちを見つけたとき、みんなはなにをしていましたか。

④「なぜでしょう」クイズ

・スイミーだけにはげられたのはなぜでしょう。

⑤ほかに「いろいろな」クイズを考えよう。

・はどんな気もちでしたか。  
 ・はどこですか。  
 ・いつくしましたか。  
 ・どのようにくしましたか。

「山のとしよかん」を読んで

お話クイズ大会をしよう。

第2時

山のとしよかん ひだ みよこ

場めに 分けて、お話クイズ大会をしよう。

○とう場人ぶつをかくにんしよう。

・おばあさん

・男の子

・子タヌキ

・タヌキの子どもたち

○場めに分けよう

ものがたりを作る小さなまとまり

時間や場しよが大きくわかる

時間で分けると…

だい一場めん おばあさんのしょうかい

だい二場めん 「ある 日の こと」

だい三場めん 「ある 日」

だい四場めん 「今夜も」

だい五場めん 「つぎの 日」

○だい一場めんを読んでクイズ大会をしよう。

①「だれですか」クイズ

②「なんですか」クイズ

③「なにをしていますか」クイズ

④「なぜでしょう」クイズ

⑤「いろいろな」クイズ

第3〜6時

場めんごとに クイズ大会を しよう。

- ① 「だれですか」クイズ
  - ② 「なんですか」クイズ
  - ③ 「なにをしてみましたか」クイズ
  - ④ 「なぜでしょう」クイズ
  - ⑤ 「いろいろな」クイズ
- ふりかえり・気づいたこと

第7・8時

お話ぜんたいで クイズ大会を しよう。

- ① 「だれですか」クイズ
  - ② 「なんですか」クイズ
  - ③ 「なにをしてみましたか」クイズ
  - ④ 「なぜでしょう」クイズ
  - ⑤ 「いろいろな」クイズ
- ふりかえり・気づいたこと

ほかのお話を読んで、クイズ大会をしよう。

○本をえらぼう。(P 75・88・89・126・127・としよ  
かんの本)

- ・「どうぞのいす」
- ・「ねずみくんのチョッキ」
- ・「3じのおちやにきてください」
- ・「くまの子ウーフ」
- ・「せんたくかあちゃん」
- ・「たんたのたんてい」

○クイズを作つて、クイズ大会をしよう。

○えらんだ本のよさをしようかいしよう。

★クイズ大会で「おもしろそうだな」と  
おもつた本を読んでみよう!

第1時

たべもの なかえ としお

しをまねて、たべものと その ようす  
 が分かる ことばを考えて 書き、音読し  
 よう。

同じことば（音）のくりかえしになっている

P 90 「もこもこ さといも」  
 P 91 「あつあつの ふろ  
 ふきだいこん」

※児童が考えたものを記入

ほかほかの ごはん

○ふりかえり

- ・どれも、ごはんのおかずだ。おいしそう。
- ・テーブルの上におかずがどんどんふえていく。
- ・さいごは、ほかほかの白ごはんでおわっている。

第2時

いろいろな おとの あめ きしだ えりこ

雨の ようすを おもいうかべて 書き、  
 音読しよう。

あめ あめ……………  
 いろいろな おとの あめ……………

はっぱに あたって ぴとん  
 まどに あたって ばちん  
 かさに あたって ばらん  
 ほっぺたに あたって ぶちん  
 てのひらの なかに ぼとん  
 こいぬの はなに びこん  
 こねこの しっぽに しゅるん  
 かえるの せなかに ぴたん  
 すみれの はなに したん  
 くるまの やねに とてん

※児童が考えたものを記入

あめ あめ あめ あめ……………  
 いろいろな おとの あめ……………

「～の ～に ○○ん」「～に あたって ○○ん」  
 「○○ん」は3音で、「ん」でおわる

4つ ← 2つ

○ふりかえり

令和二年度版「みんなと学ぶ 小学校こくご 二年 上」板書例  
くわしくあらわすことば・さししめすことば

第1時

くわしくあらわすことば・さししめすことば

ものをくわしくあらわすことばをしよう。

○みんなの風船は何色かな？

P 94 下段 設問①～③を提示

「色」だけだとわかりにくい

「大きさ」や「形」にも目をむけて

○どんな風船か、もつとよく分かるように話そう。

P 95 上段  
設問①～③  
を提示

「色」「大きさ」  
「形」など  
＝  
ものをくわしく  
あらわすことば

○まとめ・ふりかえり

第2時

ものをさししめすことばをしよう。

○「この」「あの」「その」は、だれの風船をさしているかな？

たかし「どの風船が、いちばんたかく上がるかな。」

はると「この風船だとおもうよ。大きいもの。」

ゆりえ「はるとさんのは、あの風船と同じ大きさだね。」

よしこ「その風船は、細長くて小さいから、どうかな。」

P94挿絵

「この」↓はるとさんの風船

◇じぶんのちかくにあるものをさす。

「あの」↓たかしさんの風船

◇遠くにあるものをさす。

「その」↓あきらさんの風船

◇あい手のちかくにあるものをさす。

「この」「あの」「その」など  
＝  
ものをさししめすことば

○まとめ・ふりかえり

第1時

食べるのは、どこ

なにがかくれているかな

なにが書かれているのかを考えよう。

① だい名からよそう

② はじめのぶ分からよそう

③ なにが書かれていたかな？  
 ☆ひとことまとめると・・・  
 このせつ明文は、

「  
 について」  
 書かれている。

・ 食べもの  
 ・ 食べるどころ  
 ・ やさい

第2時

とくと答えについて考えよう。

○ だい名 ↓ といかけ

○ 新しいかん字、むずかしいことば

○ だんらくにばんごう  
 ↓ 一字下がっているところ  
 このせつ明文は、

「  
 について」  
 書かれている。

・ いろいろなやさい  
 ・ やさいのどこを食べるのか  
 ・ やさいの食べる部分

○ まとめ  
 ・ なにについて書かれているかは、だい名や  
 といの文を見ると分かりやすい。

第3時

読んだ感そうをつたえ合おう。

- ・新しくしたこと
- ・おどろいたこと

○新しくしたことは？

・

○やさいの数はいくつ？名前は何？

↓七つ

○いちばんおどろいたやさいは？

P97 ~ 101 の  
挿絵を拡大して  
提示

○いちばんおどろいたやさいのじゅん

○まとめ

第4時

せつ明を分かりやすくするために、絵に表そう。

- ・だい一だんらく：「おさそいする文」
- ・だい二だんらく：絵にあらわそう

①くき

②は

③花

④み

⑤ね

⑥くき

(地めんの下)

※各自ノート  
に図示した後、  
P102の図を提示

○じゅんばんをたしかめ、ばんごうを書こう。

○まとめ

- ・絵にあらわすと、せつ明が分かりやすいね。
- ・やさいには、いろいろな部分があるんだな。
- ・せつ明のじゅんじよには、何かひみつが  
ありそうだよ。

第5時

どのようなじゅんじよでせつ明されているか、たしかめよう。

○ひつしゃ↓せつ明文を書いた人

○やさいの出てきたじゅんばん

- ・四だんらく くき アスパラガス
- ・五だんらく は キャベツ
- ・六だんらく 花 ブロッコリー
- ・七だんらく み なす
- ・八だんらく ね にんじん
- ・九だんらく くき (地めんの下) じゃがいも

○ひつしゃの「やさいのじゅんばん」のひみつ

それは、「」です。

- ・やさいが大きくなるじゅん
- ・地めんの上と 地めんの下

○まとめ

・ひつしゃは、せつ明のじゅんじよを考えてこの文しようを書いている。

第6時

ひつしゃのせつ明のじゅんじよについて、考えたことをはっぴようしよう。

- ・地めんの上のものと地めんの下のもの
- ・やさいが大きくなるじゅんばん
- ・ひつしゃがすきなやさいのじゅんばん
- ・二だんらくに書いてあるじゅんばん

P102 下段の図

○まとめ

・やはり、ひつしゃは、せつ明のじゅんじよを考えてこの文しようを書いている。

第7時

とくしゅなじれいについて考えよう。

☆らっかせい

めを出す

← くきからえだをのばす

← 黄色の花をさかせる

← 花のついでいたえだがのびて、地面にささる

← 花のつけねがふくらみ、さやになる

← さやの中に、たねが入っている

○ほかのやさいとくらべて気づいたこと

- ・食べるところがたねです。
- ・さいしよは地めんの上だったのに、後から地めんの中に入っていきます。
- ・ほかとちがうとくしゅなれいなので、一ばんさい後に書いてあるのだと思います。

○まとめ

・ここでも、ひっしやは、せつ明のじゅんじよを考えてこの文しよを書いていく。



第8時

新しいやさいについてせつ明するために、じゅんびをしよ。

○せつ明したいやさいを、三つきめよう

- ・やさいのずかん
- ・スーパーマーケットのやさいうり場
- ・きゅう食のこんだてひよう

○ふせんに書こう

- ・やさいの名前
- ・食べる部分

○ペアで話し合おう

- ・色
- ・形
- ・大きさ
- ・しゅうかくのじき

第9時

せつ明するやさいのじゅんじよを考えよう。

○せつ明するじゅんじよを考えよう。

- ・生長のじゅん
- ・地めんの上か下か
- ・大きさ
- ・長さ
- ・きせつ

※すきなものじゅんは×・・・

↓じぶんしか分からないから

○三つのやさいの名前を、考えたじゅんばんでワークシートに書こう。

- ・そのじゅんばんにした、りゆうも考える

○クイズを出し合おう

わたしは、「↓ ↓ ↓」の  
 やさいについて、しようかいます。  
 これは、なんのじゅんばんでしよう。

第10時

せつ明のじゅんじよについて、つたえ合おう。

○せつ明する

わたしは、「↓ ↓ ↓」の  
 やさいについて、しようかいます。この  
 じゅんじよのひみつは、なんでしょう。

- ・しんごうとおなじ色のじゅん
- ・大きさのじゅん
- ・人気があるやさいのじゅん
- ・読む人がおどろくじゅん
- ・きせつのじゅん（はる↓ふゆ）

○友だちのせつ明のよいところ

- ・ほかのやさいのことがよく分かった。
- ・同じやさいでも、はっぴようするじゅんじよがちがっていて、おもしろかった。
- ・じゅんじよのりゆうがなるほどおもしろかった。

○ふりかえり・まとめ

令和二年度版「みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上」板書例  
どこをくらべる？

第1時

どこをくらべる？

○当てっこクイズ！

こたえは（レモン）と（みかん）だ！

当てっこクイズ大会をしよう。

○にているけれど、ちがうもの

・りんごとなし ↓くだもの

・犬とねこ ↓どうぶつ

・バスとタクシー ↓のりもの

・えんぴつとペン ↓文ぼうぐ

犬と金魚 ↓× なぜかな？

○ちがうところを見つけたら

・りんごとなし ……色、あじ

・犬とねこ ……大きさ、なき声

・バスとタクシー ……大きさ、つかい方

○なにをくらべる？

( ) ( ) ( ) ( )

第2時

「どこ」をくらべたらよいか、考えよう。

○レモンとみかんのちがいは？

・色 ・形 ・あじ

・かわのようす

・そのほか、気づいたこと

○「どこ」がちがう？（くらべる点）

・りんごとなし（くだもの）

↓大きさ、色、形、きせつ、あじ

・金魚とどじょう（魚）

↓大きさ、色、形、えさ

・ひらがなとカタカナ（文字）

↓形、つかい方

・トマトときゅうり（やさい）

↓大きさ、形、あじ、りようりのし方

○自分がえらんだ二つのもののどこをくらべる？

・大きさ ・色 ・形

・あじ ・つかい方

○まとめ

第3時

二つのものちがいを、カードに記ろくしよう。

○まとめ方

- ・カード
- ・ひょう

○カードの書き方

◇メモの書き方

- ・言いきりの形（大じなことをみじかいことばで）
- ・かじよう書き

◇よこ書き

- ・左から書く
- ・カンマ（、）をつかう

○アドバイス

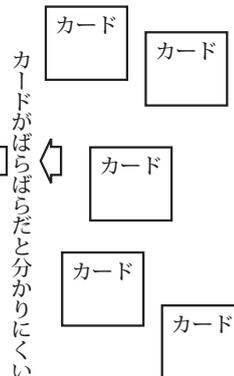
- ・くらべることは分かりやすいか。
- ・よくかんさつしているか。
- ・メモの書き方はどうか。
- ・ほかにくらべられるところはないか。

○カードを見なおそう

- ・書き方をくふうする。
- ・くらべることをかえる。

○まとめ

第4時



二つのものちがいを、ひょうにして整理しよう。

P106の表を拡大して提示

- ・簡条書き
- ・体言止め
- ・左から書く
- ・カンマを使う等について再確認

○アドバイス↓見なおし

- ・よいところ↓書き方をさらにくふうする。
- ・分かりにくいところ↓くらべることをかえる。

○まとめ

- ・ひょうにまとめると、ちがいがよく分かる。

第5・6時

くみ立てを考えて、分かりやすい文しようを書こう。

- 「はじめ・中・おわり」のくみ立て
- ・はじめ「わたしは、くをくらべてみました。」
- ・中 二つのものちがいにについて
- ・おわり「このように」

- つなぐことば
- ・「□□は～ですが、○○は～」
- ・「□□は～です。でも、○○は～」

「つなぐことば」をつかうと、一つの文がみじかくなる。

P107「レモンとみかんのちがい」の文章例を提示

・文の書き方を確認する

- 読みかえそう
- ・文字やかん字のまちがい
- ・分かりにくいところ などはないかな？

第7・8時

友だちと読み合って、文しようをよりよいものにしよう。

- 気をつけること
- ・くらべることは分かりやすいか。
- ・「はじめ・中・おわり」のくみ立てか。
- ・つなぐ言は「でも」をつかっているか。
- ・一文の長さはみじかいかな。
- ・まちがいや分かりにくいところはないか。

気づいたこと、もっとくふうしたいこと

○書きくわえよう

「みなさんは、○と□のちがいをしていますか。」

「わたしは、くをくらべました。なぜかというところ。」

「わたしはくをしてびつくりしました。」

「こんどは、△と◇をくらべてみたいとおもいます。」

○友だちと読み合い、かんそうやアドバイスをつたえよう

- 文しようを見なおし、せい書しよう
- ・まちがい、分かりにくいところをなおす。
- ・友だちにつたえたいことをふやす。

○まとめ

当てっこクイズのもんだい文を作ろう。

- カードを作りひよようにまとめる。
  - ・よくかんさつする。
  - ・大きなこと・みじかく。
- ひょうを見なおす。
  - ・くらべることは分かりやすいか。
  - ・よくかんさつをしているか。
- もんだい文を作る。
  - ・「はじめ・中・おわり」
  - ・文と文をつなぐことば
- ペアでもんだい文を見なおす。
  - ・答えが分かる文しよになつてゐるか。
  - ・文のおわり
  - ・「しました。」
  - ・「です。」
  - ・「ません。」
  - ・文の長さ
- グループで「ミニ当てっこクイズ大会」をする。

当てっこクイズ大会をしよ。

- 氣をつけること
  - ・なにとなにをくらべてゐるか。
  - ・友だちのよいところを見つけてつたえる。
- 【学習のまとめ】
- 書くことをきめる。
- カードやひよように書き出す。
- メモ（大きなことをみじかいことばで）
- 文しよを書く。
  - ・「はじめ・中・おわり」のくみ立て
  - ・文と文をつなぐことば（でも）一文の長さ
  - ・「」や「。」のつかい方、文のおわり方
- 文しよを見なおす。
  - ・まちがいや分かりにくいところをなおす。
  - ・友だちにつたえたいことを書く。
- よいところをつたえ合ふ。

第1時

声に出してたしかめよう

「音の数」をたしかめよう。

【かいだん上がりゲーム】

・ゲー ↓ゲミ ↓ゲ・ミ ↓二歩  
 ・チョコキ ↓チョコレート

↓チ・ヨ・コ・レ・ー・ト ↓六歩  
 ・パイ ↓パイナップル  
 ↓パ・イ・ナ・ッ・プ ↓六歩

音の数 「はく」

・ゲミ ↓クミ ↓二はく  
 ・チョコレート ↓チヨコレー ト ↓五はく  
 ・パイナップル ↓パイナツプ ↓六はく  
 ★ちがう!…小さい「や・ゆ・よ」は、

○音の数は 何はくかな?  
 《チャレンジ》  
 前の文字と合わせて二はく

P110 下段  
 設問①～⑤

○まとめ・ふりかえり

- ①につぼん
- ②ひめじよう
- ③レインボー
- ④とうきよう
- とつきよきよ
- かきよく

第2時

アクセントによることばのいみのちがいを  
 たしかめよう。

はしに立つ

P111 上段挿絵と  
 アクセントの図を提示

音のたかい・ひくい ↓ アクセント

アクセントがちがうといももちがう

○どうちがうかな

- ① ああ、あめだ。
  - ② このかきは、おいしい
  - ③ セーターをきる。
  - ④ わた毛をふく。
- 雨と飴の絵  
 牡蠣と柿の絵  
 着ると切るの絵  
 吹くと拭くの絵

《チャレンジ》  
 ○アクセントといみのちがいを考えよう。

- ① このにくは、あつい。
- ② 考えながら、ねる。
- ③ 今すぐ、かえる。
- ④ ほうたいをまく。たねをまく。
- ⑤ みかんがなる。かねがなる。

○まとめ・ふりかえり

令和二年度版「みんなと学ぶ 小学校こくご 二年 上」板書例  
 ヤマトノオロチ

第1時

ヤマトノオロチ きさか りよう

○「神話」とは、どんなお話？

- ・むかしのお話
- ・神さまが出てくるお話

☆たんげんのさい後に

↓自分でえらんだお話をしようかいする。

「神話」にきょうみをもって、「ヤマトノオロチ」の読み聞かせを聞こう。

○「ヤマトノオロチ」は、どんなお話？

- ・だいなからよそうしよう。
- ・大きなへびが出てくるお話かな
- ・りゆうかな
- ・ばけものかもしれない

○はん読を聞く

○読み聞かせのかんそう

...

第2時

場めんのようすや人ぶつのごうどうをもとに、お話の内ようをとらえよう。

○「ヤマトノオロチ」↓音読

○「オロチたいじの記ろく」にまとめよう。

いつ	むかし
どこで	下界のいずもの国のとりかみという土地
だれが 出てくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スサノオノミコト</li> <li>・アシナヅチ</li> <li>・テナヅチ</li> <li>・クシナダヒメ</li> <li>・ヤマトノオロチ</li> </ul>
どんなことが あったか	スサノオノミコトがヤマトノオロチをたいじして、クシナダヒメをたすけた。

○おもしろいところ、気づいたこと

...

第3時

おもしろさがつたわるように、ひょうげんをくふうして音読しよう。

○おもしろかったところ・気づいたこと

☆おもしろさがつたわるように、音読する。

- ・強く読む↑弱く読む↓
- ・ゆつくり読む↑はやく読む↓
- ・かおにひょうじょうをつける
- ・うごきがあってもよい

○ペアになって、音読のれんしゅうをしよう

○音読をはっぴようしよう

- ・グループで
- ・よかったところをつたえ合おう

第4時

きょうみをもったお話を読み、「しょうかいカード」に書こう。

○いろいろなお話

- ・だいじややりゆうが出てくるお話
- ・神話
- ・地いきにつたわるお話

○「しょうかいカード」に書こう

- ・だいな
- ・どう場人ぶつ
- ・お話のあらすじ
- ・お話の山場（もり上がるところ）
- ・しゅんこうの自こしょうかい

○となりどうしで読み合おう

第5時

「しょうかいカード」をもとに  
グループでお話をしようかいしよう。

- 「しょうかいカード」にするしをつけよう
  - ・とくにしょうかいしたいとおもうこと
  - ・おもしろいとおもうところ
- ☆きめられた時間で話せるように

○発表のれんしゅうをしよう  
↓おもしろさがつたわるように

- ①お話の内よう（しょうかいしたいこと）
- ②山場の場めん  
（いちばんもり上がるところ）の音読
- ③おもしろかったところ

○グループではつびようする  
かんそう・よかったところ・なおすところ

第6時

お話をしようかいし合い、かんそうを  
つたえ合おう。

- グループのだいひよう
- ・ 1 ばん…○さん
- ・ 2 はん…△△さん
- ・ 3 ばん…□□さん
- ・ 4 はん…◎◎さん

○はつびようをしよう

- ①お話の内よう（しょうかいしたいこと）
- ②山場の場めん  
（いちばんもり上がるところ）の音読
- ③おもしろかったところ

○かんそう  
・ どのお話が読みたくなったか  
・ なぜそうおもったか  
○これから読みたいお話は？  
・ 「いなばの白うさぎ」  
・ 「うみさち やまさち」  
・ 「たつのこたろう」